

気仙沼観光マーケティングレポート(令和元年10月版)

◆今月のピックアップ

・依然として観光需要は高いまま維持しており、同月前年比は、宿泊者数の「観光・その他」で 116.8%、物販施設のレジ通過者数で 119.8%、観光施設の利用人数で 160.3%、観光案内所の利用人数で 108.9%となっている。
 ・特にアクティビティの需要が高まっており、同月前年比は「体験人数」で 302.8%、「体験金額」で 201.3%となり、現時点で「体験人数」は今年 1 番、「体験金額」は今年 2 番目の高い数値となった。

1. 宿泊

<宿泊施設ピックアップ>

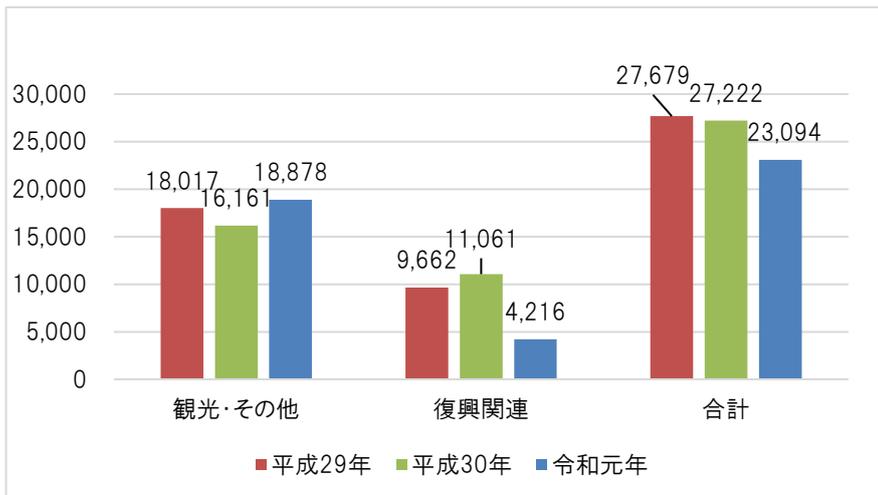
・宿泊者数の同月前年比は「合計」で 84.8%と減少。「観光・その他」が 116.8%、「観光」が 105.3%と増加しており、宿泊者数全体は減少しているが、観光客の需要は増加している。また、「その他」も 138.0%と増加している。一方、「復興関連」は 38.1%と大きく減少した。
 ・宿泊施設からは「10月は台風19号の影響により、キャンセルが相次いだり、それでも昨年より宿泊数は多かった。」「前月に引き続き、釜石で開催されたラグビーワールドカップ2019により、外国人宿泊客が多かった。」などのコメントが寄せられた。

(1) 宿泊者数

① 同月前年比

(単位:人)

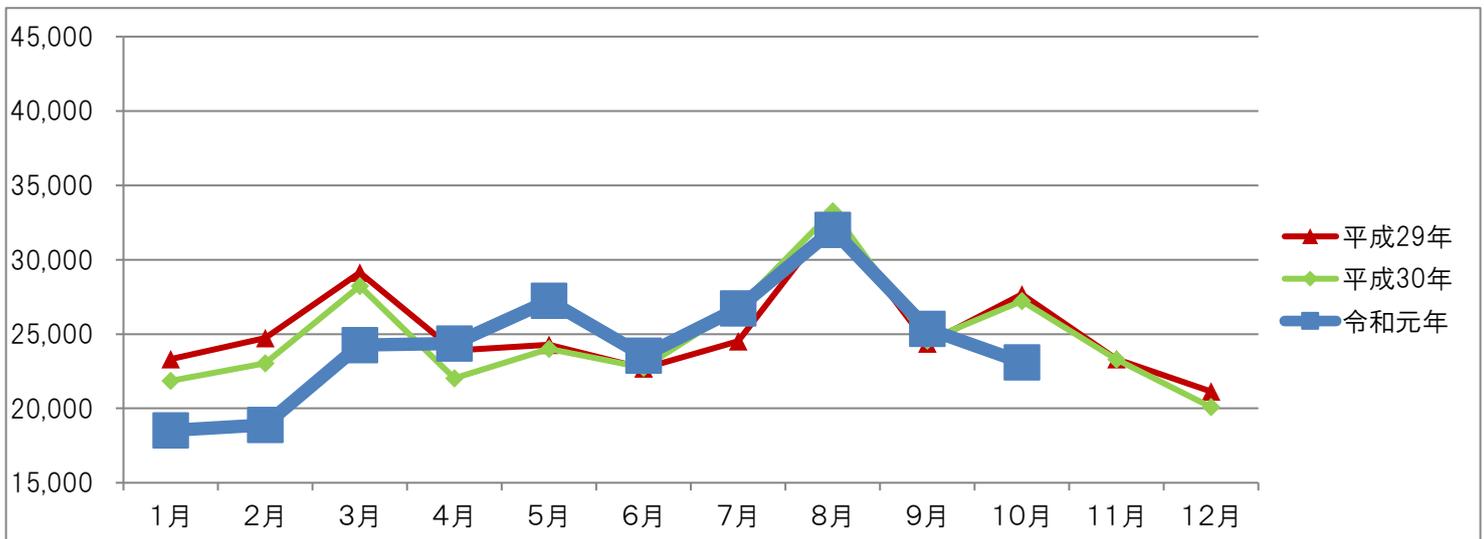
(単位:人)



宿泊者数	平成 29 年 (10 月)	平成 30 年 (10 月)	令和元年 (10 月)
観光・その他	18,107	16,161	18,878
(観光)	9,570	10,462	11,016
(その他)	8,447	5,699	7,862
復興関連	9,662	11,061	4,216
合計	27,679	27,222	23,094

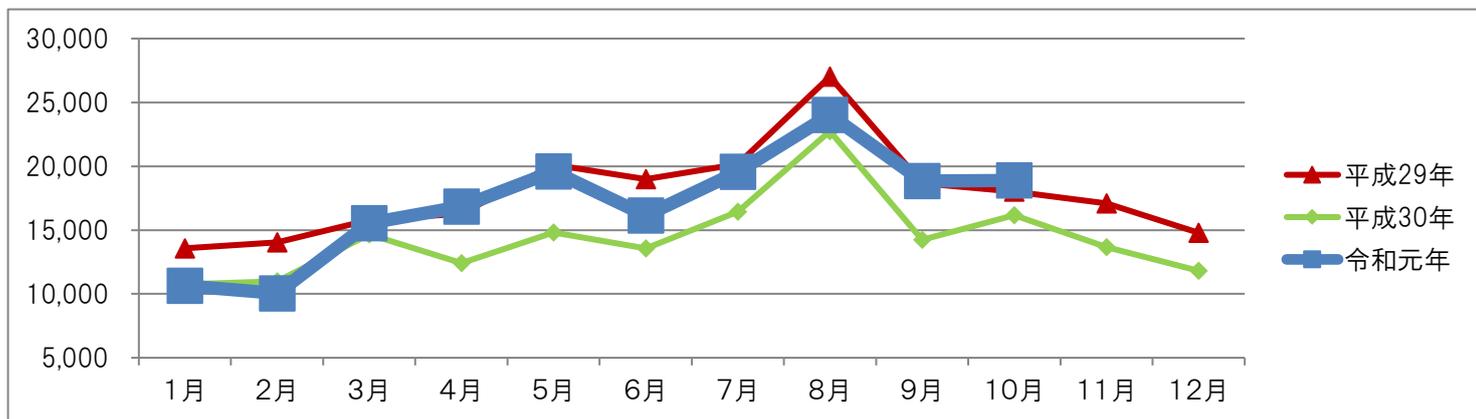
② 年間推移(合計)

(単位:人)



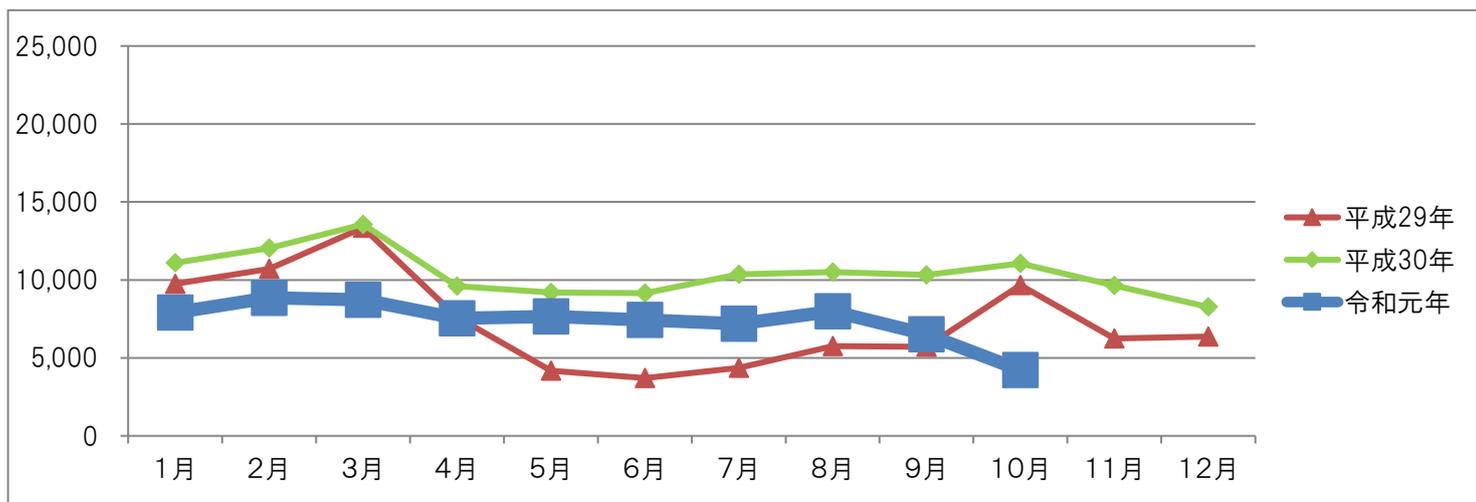
③年間推移(観光・その他)

(単位:人)



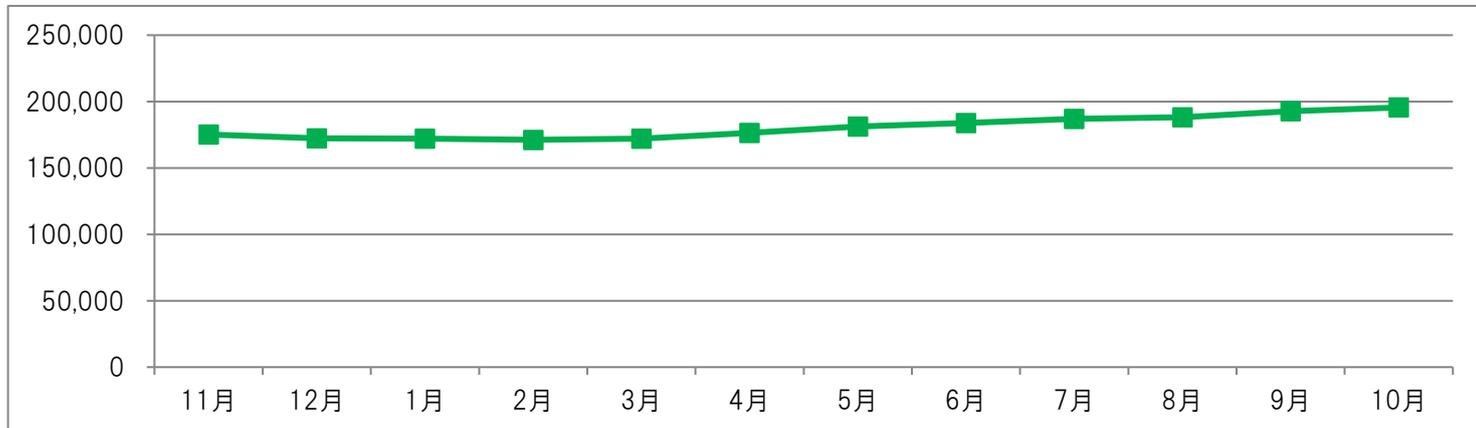
④年間推移(復興関係)

(単位:人)



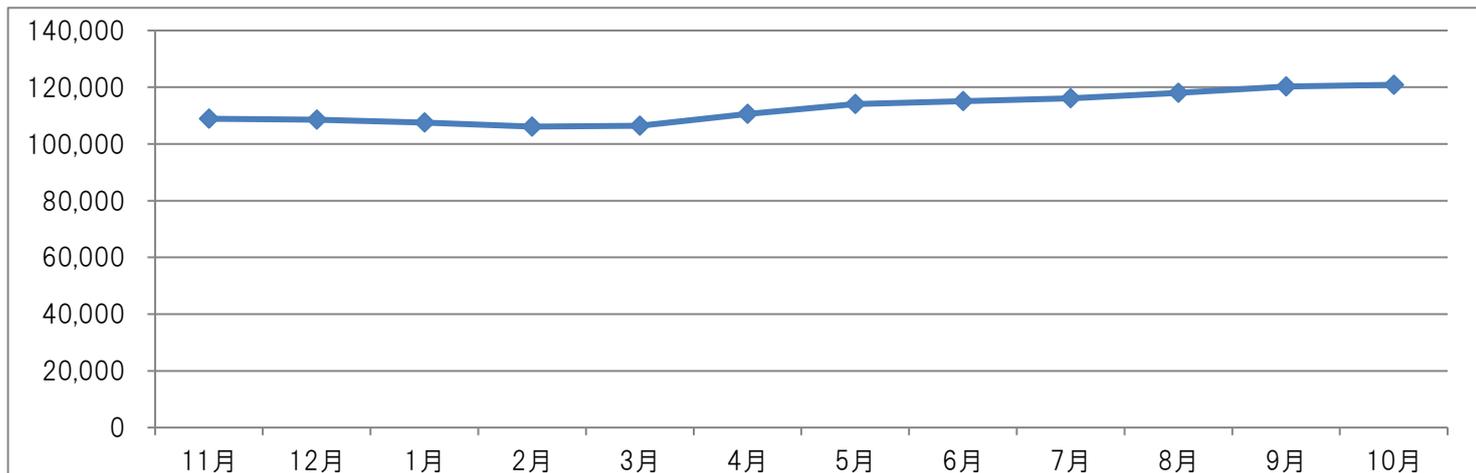
⑤移動年計(観光・その他)

(単位:人)



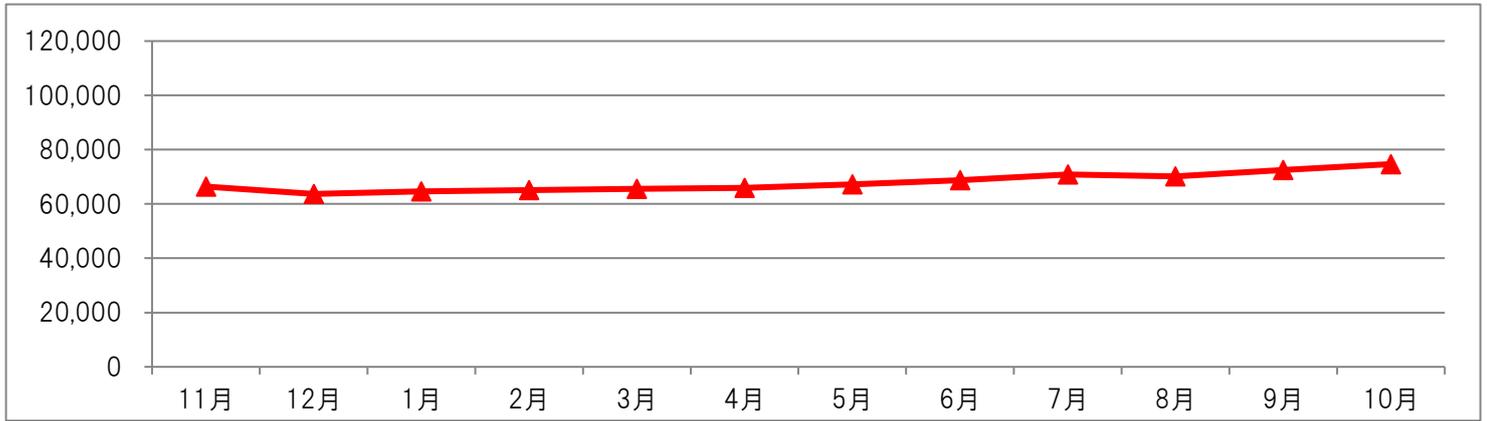
⑥移動年計(観光)

(単位:人)

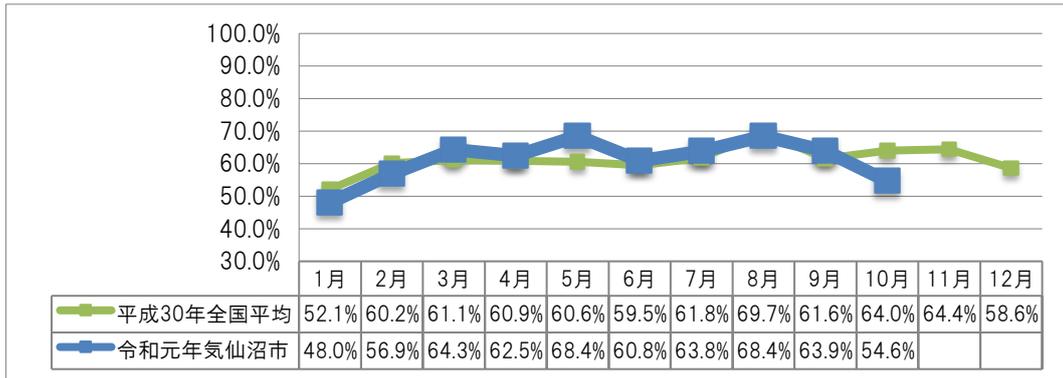


⑦移動年計(その他)

(単位:人)



(2)客室稼働率 ※平成30年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成30年・年間値(確定版))より 《参考データ》



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成30年 (10月)
旅館	41.9%
リゾートホテル	59.8%
ビジネスホテル	78.8%
シティホテル	82.5%
簡易宿所	29.4%

2. 物販施設(レジ通過者数)

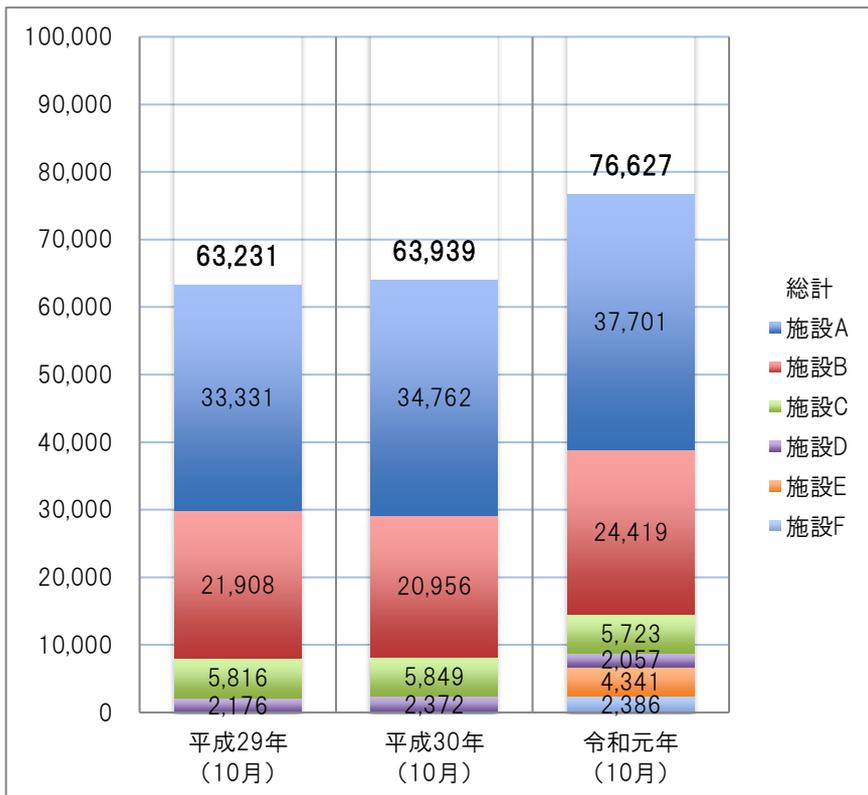
<物販施設トピックス>

- ・物販施設のレジ通過者数は引き続き施設 E と施設 F が加わった影響もあり、同月前年比 119.8%と増加した。施設 A は 108.5%，施設 B は 116.5%の増加。施設 C は 97.8%，施設 D は 86.7%と減少している。
- ・施設 E・F を除いた同月前年比は 109.3%となった。

(1)同月前年比

(単位:人)

(単位:人)

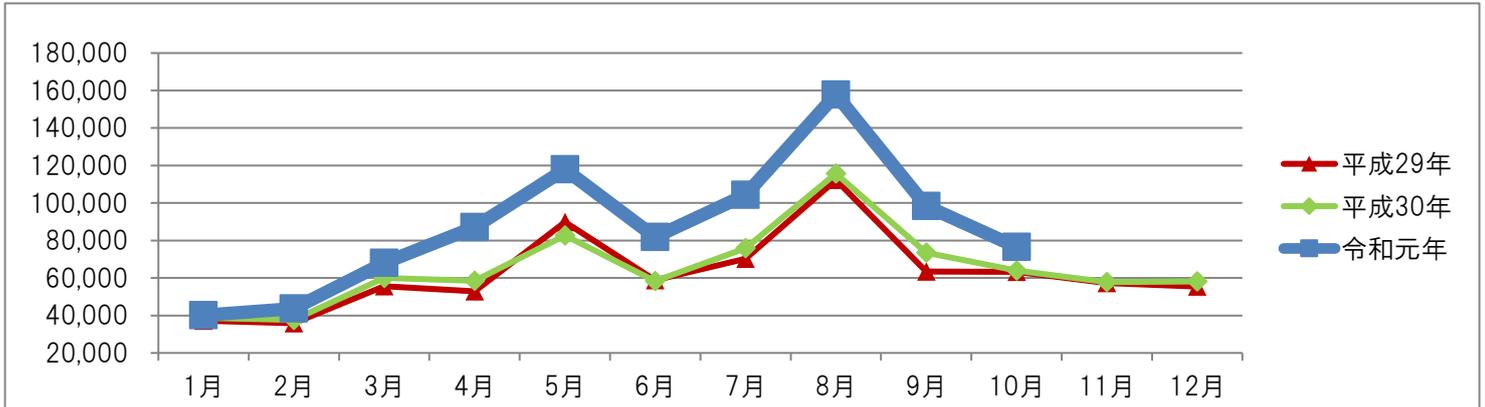


物販施設	平成29年 (10月)	平成30年 (10月)	令和元年 (10月)
施設 A	33,331	34,762	37,701
施設 B	21,908	20,956	24,419
施設 C	5,816	5,849	5,723
施設 D	2,176	2,372	2,057
施設 E	(H30.11 オープン)	(H30.11 オープン)	4,341
施設 F	(R1.7 オープン)	(R1.7 オープン)	2,386
合計	63,231	63,939	76,627

※令和元年 6 月より施設 E を、同年 7 月より施設 F を調査対象に追加している。

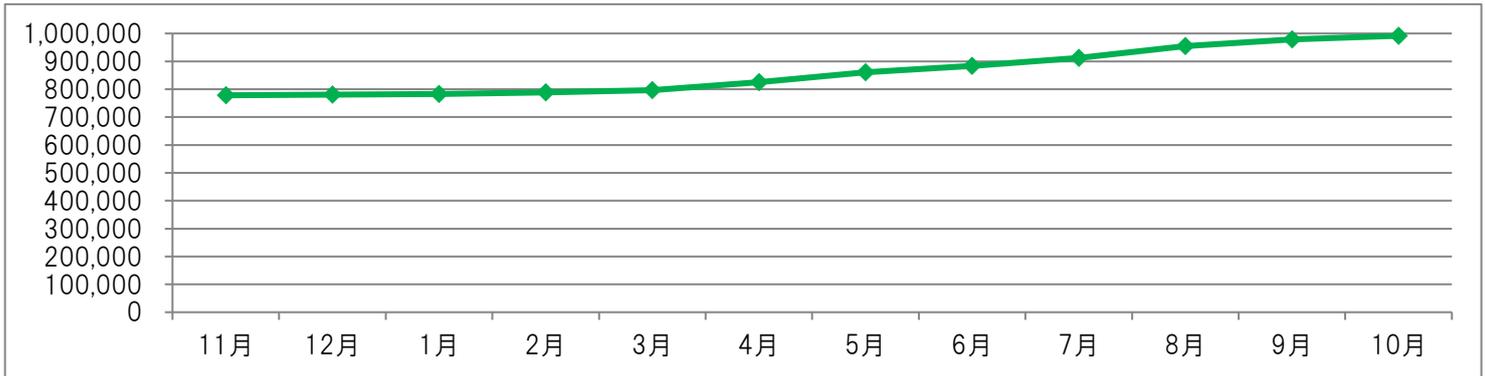
(2)年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)



3. 観光施設(利用人数)

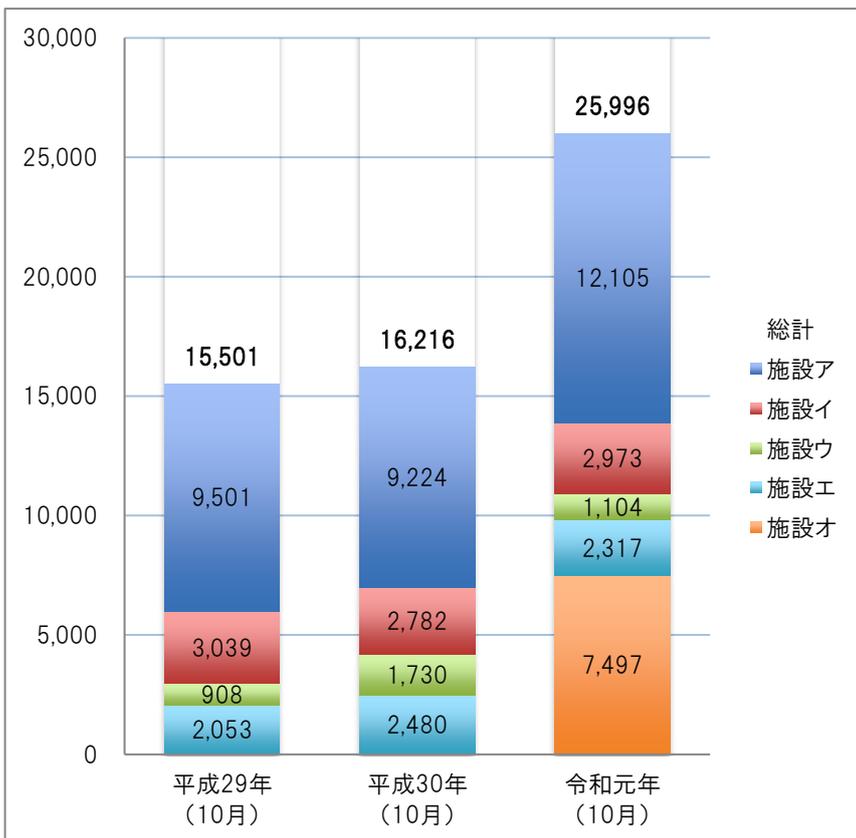
<観光施設ピックアップ>

- ・観光施設の利用人数は施設オの開館の影響もあり、同月前年比は 160.3%の増となった。施設アが 131.2%，施設イが 106.9%と増加。施設ウは 63.8%，施設エは 93.4%とそれぞれ減少した。
- ・施設オを除いた施設の同月前年比は 114.1%となった。

(1)同月前年比

(単位:人)

(単位:人)

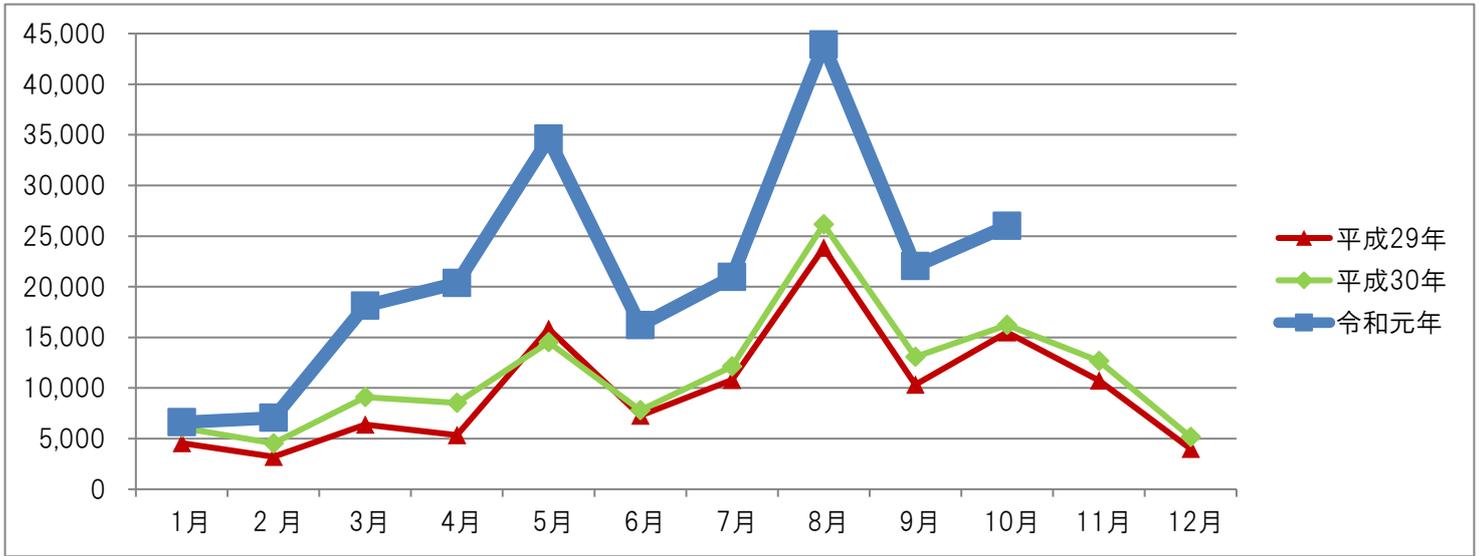


観光施設	平成 29 年 (10月)	平成 30 年 (10月)	令和元年 (10月)
施設ア	9,501	9,224	12,105
施設イ	3,039	2,782	2,973
施設ウ	908	1,730	1,104
施設エ	2,053	2,480	2,317
施設オ	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	7,497
合計	15,501	16,216	25,996

※令和元年 6 月より、観光施設の表記は従来のアルファベットからカタカナに変更している。

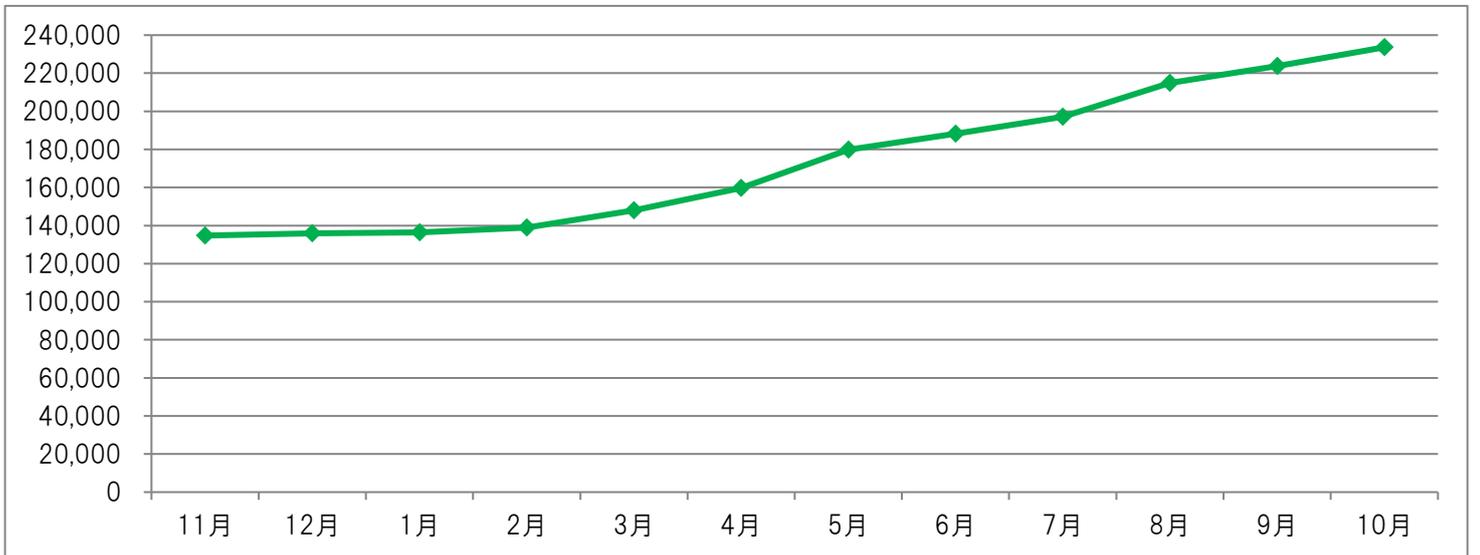
(2)年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)



4. アクティビティ体験

<アクティビティ体験トピックス>

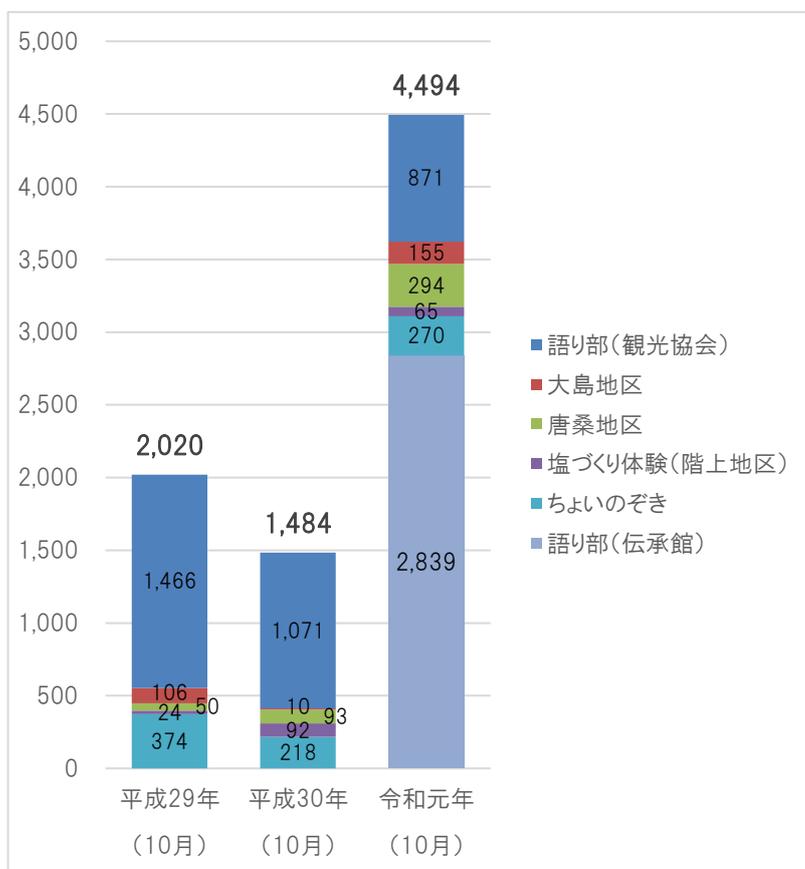
- ・10月の同月前年比は語り部(伝承館)の影響もあり、「体験人数」で302.8%、「体験金額」で201.3%と大幅の増加となった。
- ・語り部(伝承館)を除いた施設の同月前年比は「体験人数」で111.5%、「体験金額」で94.9%となった。
- ・「体験人数」の同月前年比で、大島地区が1,550.0%、唐桑地区が316.1%と大幅に増加。ちよいのぞきも123.9%と増加した。
- ・唐桑地区の「体験人数」の増加要因として、オルレ・みちのくトレイルの利用増により、同地区への来訪者が増加したことが挙げられる。大島地区については、昨年度、団体等の受入れがほとんどなかったことが影響した。また、ちよいのぞきでは団体受入が多かった。

(1) 体験人数

① 同月前年比

(単位:人)

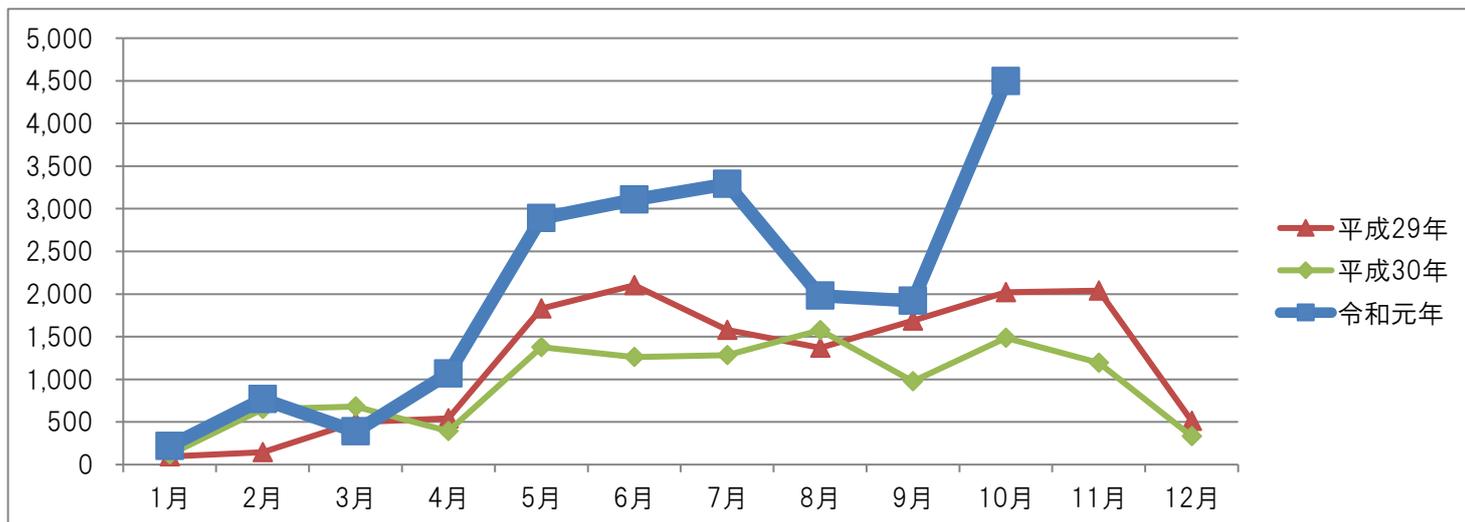
(単位:人)



アクティビティ	平成29年 (10月)	平成30年 (10月)	令和元年 (10月)
語り部(観光協会)	1,466	1,071	871
大島地区	106	10	155
唐桑地区	50	93	294
塩づくり体験(階上地区)	24	92	65
ちよいのぞき	374	218	270
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	2,839
合計	2,020	1,484	4,494

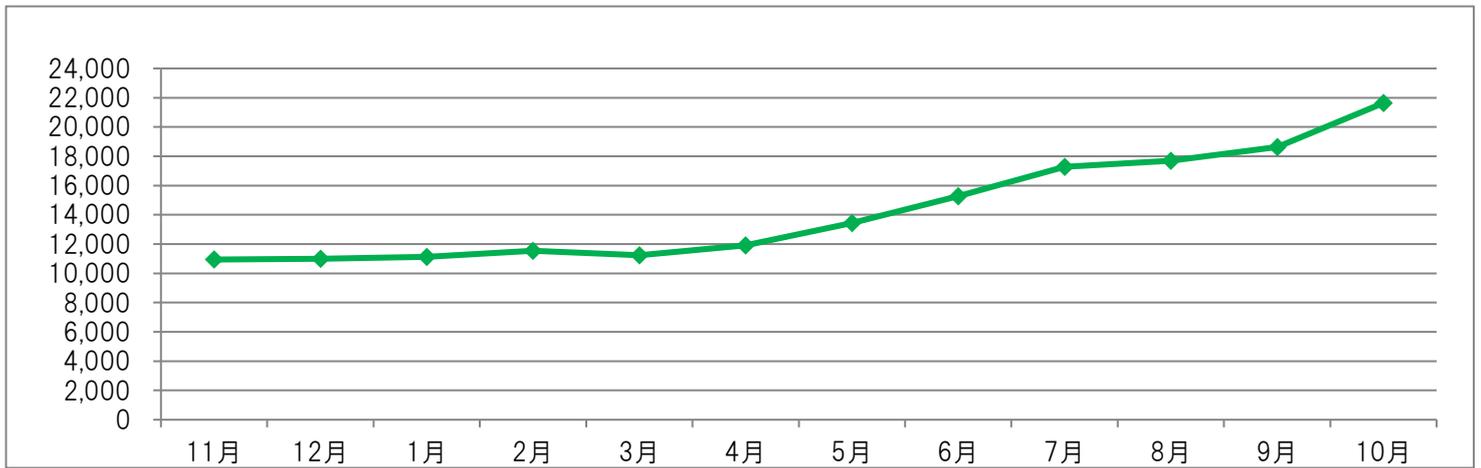
② 年間推移

(単位:人)



③移動年計

(単位:人)

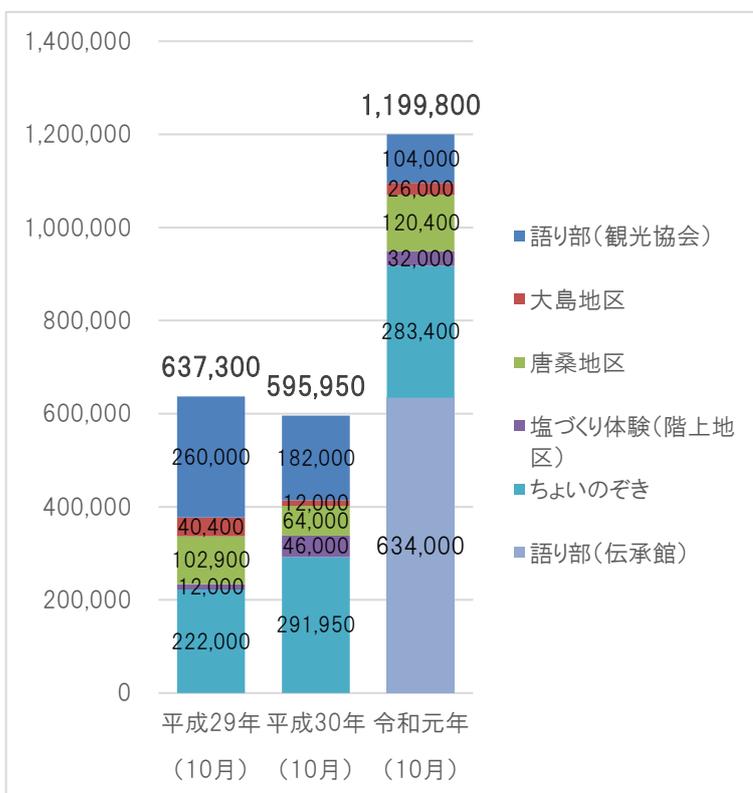


(2)体験金額

①同月前年比

(単位:円)

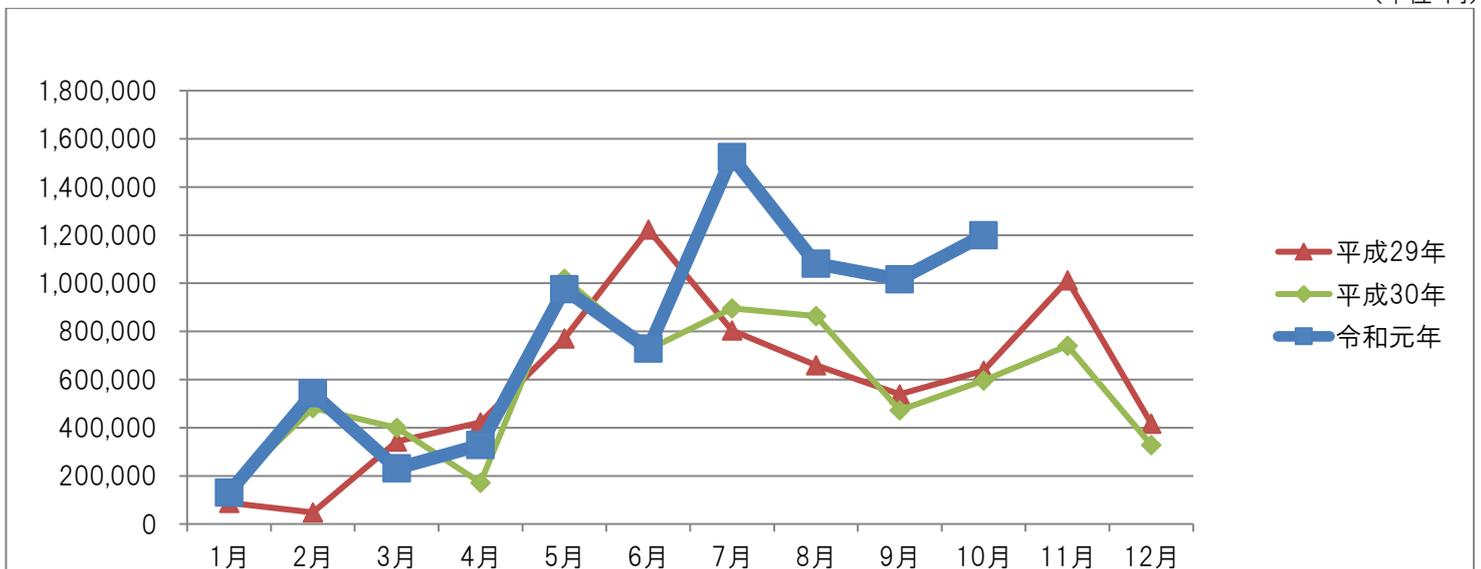
(単位:円)



アクティビティ	平成 29 年 (10 月)	平成 30 年 (10 月)	令和元年 (10 月)
語り部 (観光協会)	260,000	182,000	104,000
大島地区	40,400	12,000	26,000
唐桑地区	102,900	64,000	120,400
塩づくり体験 (階上地区)	12,000	46,000	32,000
ちよいのぞき	222,000	291,950	283,400
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	634,000
合計	637,300	595,950	1,199,800

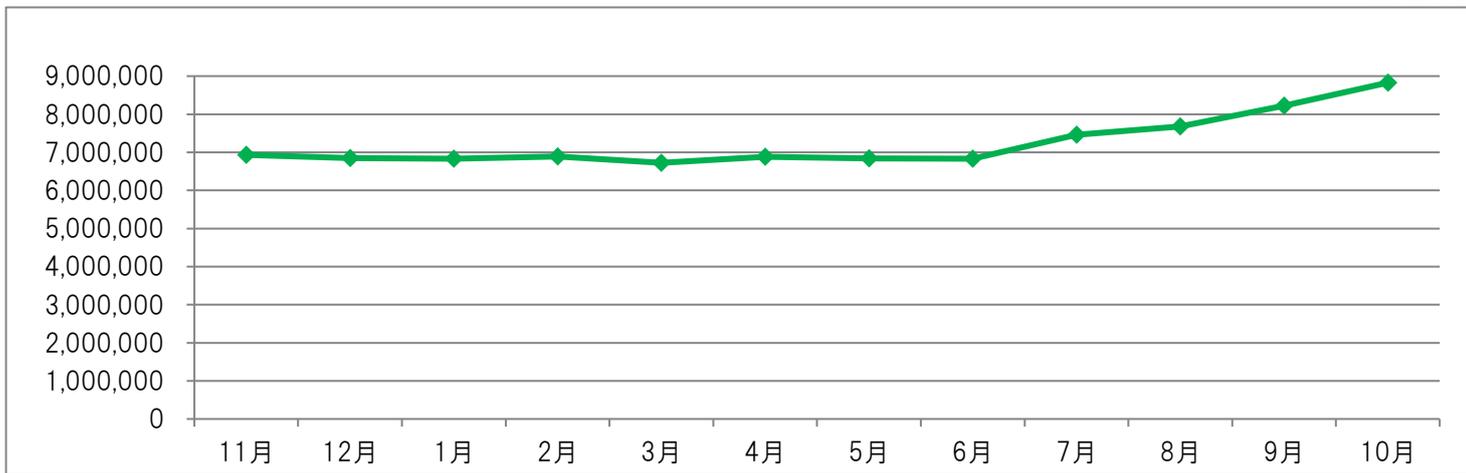
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



5. 観光案内所

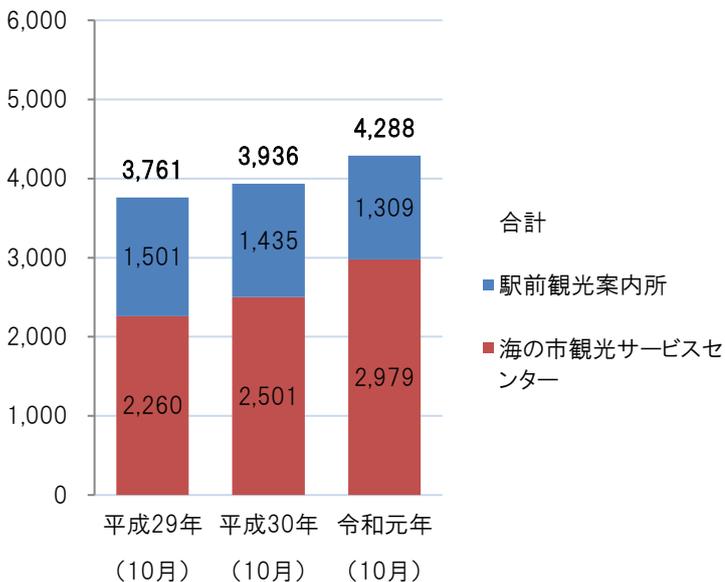
<観光案内所ピックアップ>

- ・10月の観光案内所利用人数は同月前年比 108.9%と微増。駅前観光案内所は 91.2%，海の市観光サービスセンターが 119.1%となった。
- ・駅前観光案内所利用人数の同月前年比が減少した要因として、10月12日(土)・13日(日)の台風19号及び10月19日(土)の大雨の影響が大きいと考えられる。また、台風直後の10月14日(月)は台風で足止めされた方による来訪で利用は多かったものの、その後1週間は来訪者が少なかった。

(1)利用人数(同月前年比)

(単位:人)

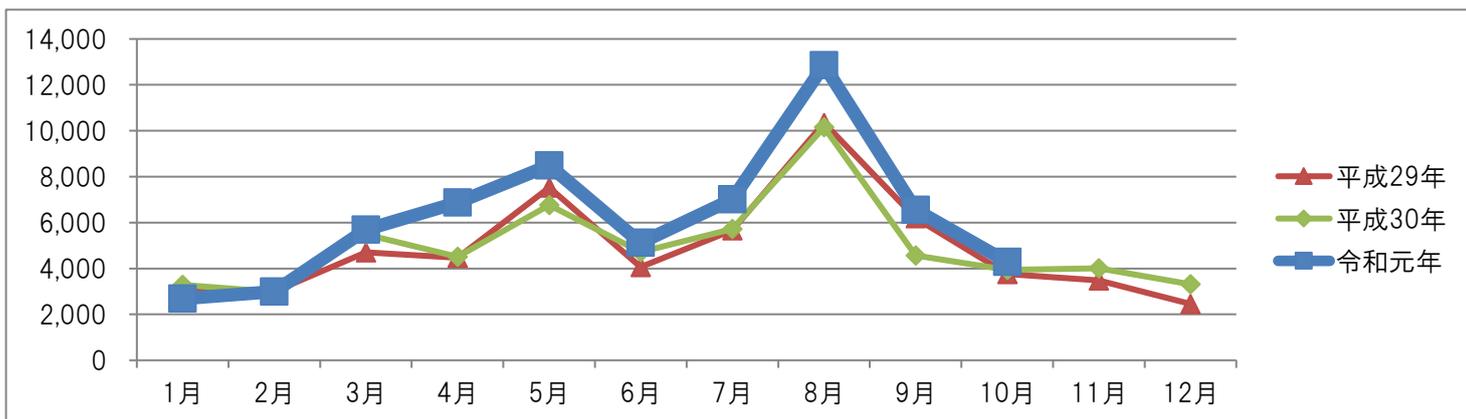
(単位:人)



観光案内所	平成29年 (10月)	平成30年 (10月)	令和元年 (10月)
駅前観光案内所	1,501	1,435	1,309
海の市観光サービスセンター	2,260	2,501	2,979
合計	3,761	3,936	4,288

(2)年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計

(単位:人)

